

News Letter

報道関係各位

 一般社団法人日本能率協会
 HCJ2019 広報事務局


オリンピック目前でホテル・レストラン現場が大革新！

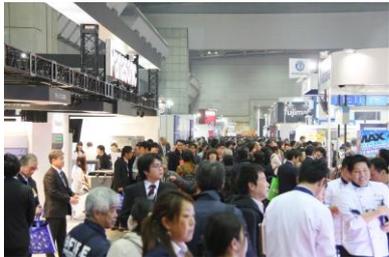
ロボット・キャッシュレス・ナイトタイム・おみやげなど最前線

日本最大のホテル・レストラン向け展示会

2/19（火）～22（金）に東京ビッグサイトにて開催！

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）と宿泊・飲食業界8団体は、2019年2月19日（火）から4日間にわたってホテル・レストラン等サービス業界における国内最大の商談専門展示会「国際ホテル・レストラン・ショー」「フード・ケータリングショー」「厨房設備機器展」（総称「HCJ2019」、以下HCJ）を開催いたします。同時開催展として、インバウンド・地方創生市場を目的として商材が一堂に集う専門展示会「インバウンドマーケット EXPO2019」、新商品の共同開発を目的としたバイヤーが来場する展示会「オリジナル商品開発 WEEK」も実施いたします。

訪日外国人観光客は、年々増加しており、2018年度は3,000万人を超えました（出典：日本政府観光局）。来年2020年には東京オリンピックが開催され、さらなる増加が予想されます。サービス業界では、深刻な人手不足解消とインバウンド客の受け入れが急務の課題です。HCJでは、最新のホテル向け機器・備品だけでなく、生産性向上に寄与するAIやロボットなどの次世代技術製品、インバウンド客の満足度を高めるキャッシュレス関連製品や日本のおみやげなど、最新のホテル・レストラン事情の課題解決につながる製品やサービスが約1,000社出展いたします。



左：会場の様子（約6万5千人のホテル・レストラン関係者が来場の見込み） 中央：地域産品を使用したおつまみ豆腐
 右：商業施設内を巡回するデジタルサイネージロボット（画像はすべて「HCJ2018」にて撮影）

【HCJ】最先端の決済体験ができるキャッシュレスカフェも登場！ サービス産業向け次世代技術 EXPO&キャッシュレス Tech

クレジットカードや電子マネー、バーコード決済などさまざまな決済システムが登場しています。特にインバウンド客は現金を使用せず、国や地域ごとに異なる決済方法での対応が望まれています。キャッシュレス Techでは、多種多様な決済手段のデモンストレーションと共に AmazonPay（QRコード決済）を利用したキャッシュレスカフェが登場します。

サービス産業向け次世代技術 EXPOでは、食品・食器の仕分けアーム型ロボットなどホテル・レストランで活躍する次世代ロボットや次世代セルフオーダー・マシンなどが出展します。

【インバウンドマーケット EXPO】 インバウンド観光客もガチャに夢中！「にっぽんのおみやげ」ゾーン

旅の思い出として「にっぽん」らしい「ちょっとしたおみやげ」を観光客は求めており、注目されているマーケットです。たとえば、3000万人の観光客が余った小銭100円を「おみやげ」を購入するだけでも30億円規模になります。市場規模の拡大に応じて「にっぽんのおみやげ」のデザインや種類も多種多様です。定番の伝統

的工法を使った、てぬぐいや箸・玩具をはじめとして、和を感じさせる小物、江戸の古地図をデザインとして使ったおみやげなど高品質な商品を展示いたします。

【インバウンドマーケット EXPO】日本の夜も楽しめることを提案。ナイトタイムエコノミー

訪日外国人消費額 2020 年 8 兆円の実現に向けて官民一体となった動きが加速している「ナイトタイムエコノミー」。自民党時間市場創出推進議連 会長 衆議院議員 河村 建夫氏による「日本経済におけるナイトタイムエコノミーの重要性、緊急性」に関するセミナーを始め、国が市場創出を協力に進めているナイトタイムエコノミーにまつわるセミナーが充実。展示もイルミネーションや花・緑を使ったナイトタイムの空間演出方法など、新しい着眼点を目にする事ができる展示が充実しています。

【オリジナル商品開発 WEEK】

おいしさはエンターテインメント。希少価値を作り出す「地域産品展」

たとえば、朝食buffetランキングの上位ホテルのメニューにはその地域でしか食べられない、大量生産することはできない食材を使ったメニューが人気を博しています。その土地でしか食べられない、体験できないものというものが観光客からは非常に求められています。桜の花が花開いていく様子が美しい、春を感じる「水の上の桜茶」、トリュフ菌糸体などの飼料を使うことで霜降りが非常に多くジューシーな「トリュフ豚」など、各地域の特産品を活かした高付加価値な食材やその加工品を提供することで、そこに行く価値があがる—そういった地方の産品を集めました。

【注目セミナーのご紹介（一部抜粋）】

本展示会（同時開催展含む）では、お客様の業種や課題に合わせて約 100 のセミナーを会期中に開催します。公式ホームページ (<https://www.jma.or.jp/hcj/seminar/>) にて、セミナーの概要や受講予約が可能です。お席に限りがございますので、お早目にご予約いただくことをお勧めいたします。

<p>2月19日(火) 11:00~11:40 東7ホール 特設会場</p> <p>【H CJ- サービス産業向け次世代技術 / キャッシュレスセミナー】(定員 150名)</p> <p>キャッシュレス化の付加価値とは？ QRコード決済標準化のメリットと最新動向</p> <p>キャッシュレス推進協議会 事務局長 常務理事 福田 好郎 氏</p>	<p>2月19日(火) 12:00~12:40 東7ホール特設会場</p> <p>【インバウンドマーケットEXPO-B】(定員 150名)</p> <p>日本経済におけるナイトタイムエコノミーの重要性、緊急性</p> <p>自民党時間市場創出推進議連 会長 衆議院議員 河村 建夫 氏</p>
<p>2月19日(火) 15:00~15:40 東7ホール特設会場</p> <p>【インバウンドマーケット EXPO-B】(定員 150名)</p> <p>高知で仕掛けるナイトタイムエコノミー</p> <p>土佐御苑 取締役 オルトル 代表取締役 横山 公大 氏</p>	<p>2月21日(木) 13:00~13:40 東7ホール特設会場</p> <p>【H CJ- サービス産業向け次世代技術 / キャッシュレスセミナー】(定員 150名)</p> <p>日本初のIoTスマートホテル 『&AND HOSTEL』が考える 未来の宿泊体験</p> <p>and factory IoT Division 執行役員 飯村 洋平 氏</p>

この他、イベントやセミナーなど多彩なプログラムを連日開催いたします。

※イベントステージ及びセミナーのスケジュールはホームページをご覧ください。 <https://www.jma.or.jp/hcj/seminar/>

【HCJ2019/インバウンドマーケット EXPO2019/オリジナル商品開発 WEEK 概要】

会 期：2019年2月19日（火）～2月22日（金） 10：00～17：00（最終日は16：30まで）

会 場：東京ビッグサイト 東展示棟

入場登録料：¥3,000（「招待券」をお持ちの方は無料。ただし一般の方、16歳未満の方は入場不可）

展 示 規 模：1,000社以上 / 2,450ブース（予定）

U R L：HCJ2019（「国際ホテル・レストラン・ショー」「フード・ケータリングショー」「厨房設備機器展」）

<https://www.jma.or.jp/hcj/>

インバウンドマーケット EXPO2019 <https://www.jma.or.jp/ime/>

オリジナル商品開発 WEEK（「国際 OEM/PB 開発展」「地域産品展」「パッケージ×デザイン展」）

<https://www.jma.or.jp/pb/>

【取材のご案内】

取材の際はプレス登録フォームよりお申込ください。<https://shapewin.co.jp/apply/hcj2019>

取材にあたっては HCJ 会場でのプレス登録が必要です。

名刺を2枚ご用意いただき、取材当日にプレスルームでお手続きをお願いいたします。

※報道機関の広告・営業部門、広告代理店、マーケティングリサーチ会社の方はご遠慮いただいております。

【本リリース内容に関するメディアの方からのお問い合わせ先】

広報事務局（シェイプウィン株式会社内） 担当：重谷・神村

TEL：03-6427-2298 FAX：03-6740-2095 Mail：press-hcj@shapewin.co.jp